

発 言 通 告 書

令和 8 年 2 月 24 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 田 中 エリナ

次のとおり通告します。

発言順位	7	受領日時	2月 24日 午前・午後 10時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式		・ 一括方式	発言時間 約 70 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	人口減少時代における都市の稼ぐ力の強化について	(1) 法人及び個人市民税の推移における課題は何であると分析しているのか。 また、その分析に基づく成長戦略を問う。 (2) 制度を活用し、主体的に財源を創出することへの本市の考え方を問う。
2	広域連携について	人口減少時代を見据え、本市が圏域全体の中心市として、広域連携の旗振り役を果たす考えはあるか見解を問う。
3	官民連携について	主要事業や都市戦略について、事業内容が固まる前の企画段階から民間事業者や専門家と協議する常設の官民共創の仕組みを構築する考えはあるか本市の見解を問う。
4	松山駅周辺整備に関して	想定している民間投資の具体的スキーム及び事業費に占める民間資金の割合を問う。 また、現時点で把握している民間事業者の関心表明・投資意向の状況と、モデルプラン公表後から事業者公募までの具体的なスケジュールを問う。
5	本市の情報発信について	(1) 人事課は事業の進捗や成果を年度単位にとどまらず、月次または四半期ごとに全庁的に取りまとめ把握しているか。 また、市民の関心が高い重点事業について、今以上に市民に情報が届くよう高頻度で進捗を管理・可視化する仕組みを構築する考えはあるか問う。 (2) 情報公開を従来の結果公開型から、事業の検討過程や進捗状況を示す過程公開型へ転換する必要性を認識しているか。 また、ホームページの分かりやすい場所に市民の関心が高い重点事

